

頑固な汚れ、これでさよなら!

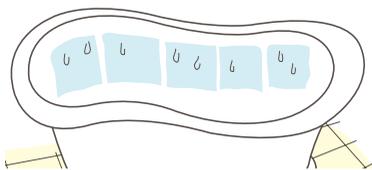
バスルーム 掃除術

早いもので、年末大掃除の季節がやって来ました。つつい後回しにしてしまう浴槽や浴室など水回りの掃除に、毎年頭を悩ませる方も多いはず。そこで、今回、頑固な汚れをスッキリ落とせるプロのテクニックをご紹介します。ピカピカきれいなバスルームで新年を迎えましょう。

1 湯アカの汚れ

汚れを浮かしてから軽く擦る

浴槽に、湯アカがこびりついている場合、浴室用洗剤を含ませたティッシュペーパーを貼付けるか、浴室用洗剤をスプレーしてから、台所用ラップを貼付けて湿布し、汚れが浮いてからスポンジなどで軽く擦るとききれいになります(人造大理石や一部のポリ浴槽は、変色する場合がありますので要注意)。また、重曹をスポンジやストッキングにたっぷりつけて擦る方法も効果的です。



2 白いカルシウムの汚れ

水滴を拭き取るのがポイント

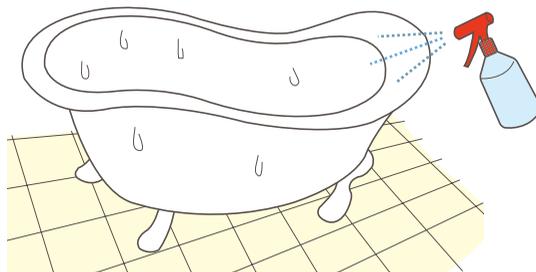
浴槽の縁やタイルにつく白くモヤモヤした汚れは、水の中に溶けているカルシウムの成分が残った物。入浴後、タオル等で水滴をきっちり拭き取ることで防げます。軽い汚れの場合は、ストッキングにクリームクレンザーをつけて擦り、少し頑固な汚れの場合は、絞ったストッキングに入れた石けんつきスチールワールで擦ります。その後、水できれいに洗い流して完成です。



3 カビの汚れ

塩素系漂白剤を薄めて使う

カビの原因は、高温多湿とホコリや汚れ。カビを防ぐには、こまめな掃除と換気がポイントです。タイル面は、毎入浴後にシャワーで石けんカスやアカを洗い流しておくことで掃除が楽になります。また、定期的に、ふきんや食器の殺菌消毒に使う塩素系漂白剤の使用済み溶液をタイルや床にまき、しばらくおいて水で流すのもおすすめです。タイル一面に新聞紙を広げ、2、3倍に水で薄めた塩素系漂白剤をまき1時間後水で洗い流す方法もあります。(必ずゴム手袋を着用し、換気に注意してください。)



fromバックナンバー

182号「壁をきれいにする」、194号「お部屋にやさしい掃除」、208号「カーペットのお手入れ」、218号「窓まわりピカピカ作戦」、242号「おばあちゃんのおそうじ知恵袋(食品編)」、243号「おばあちゃんのおそうじ知恵袋(雑貨編)」、254号「とっても簡単!すっきりキレイ!プロに教わる大掃除術」、もあわせてご覧ください。